

松戸市無農薬栽培研究会（千葉県松戸市）



写真は松戸会長

【生産概要】（令和4年産）

- ・農地面積：約20ha（化学農薬不使用・減化学肥料）
- ・栽培品目：年間約100品目（枝豆、小松菜、オクラ、水菜、ほうれん草、かんしょ、ジャガイモなど）

【経営概要】1993年8月 研究会発足

- ・代表者：松戸 英樹 会員37名

【販売概要】JA農産物直売所、市内スーパーマーケットの「地元野菜コーナー」市内飲食店等

■ 取組の特徴・栽培技術や工夫していること

- ・研究会では、化学農薬を使用せずに有機質肥料を窒素成分比で80%以上使用して、野菜生産をしています。

<会員の栽培技術の一例>

- ・自然農薬（唐辛子の焼酎漬け、木酢液）を使用
- ・有機質肥料（鶏糞やワイン用のブドウの絞り粕）を使用
- ・土壌改良には「緑肥」と「米ぬか」を活用し、有用な微生物が増加
- ・防虫ネットと草除け緑マルチシートを施用、太陽光の熱による土壌中の殺虫殺菌
- ・害虫は偏食であることから、畝に野菜を混在させた栽培により食害を低減
- ・化学農薬と化学肥料を使用しない「有機農業」を実践するメンバーも。

■ 取組のメリット

- ・「生産物・生産者・環境」の3つの安心・安全を届けられることができること。
- ・地元農産物直売所で販売することで、消費者の声や顔を見ることができ生産意欲に繋がっていること。

■ 今後取り組みたいこと

- ・美味しい野菜が味わえること、環境負荷低減の取組であり、今後も推進を図りたい。



事務局所在地：千葉県松戸市馬橋1939-1（JAとうかつ中央経済センター内）

電話番号：047-341-5151